

産官共同開発による電磁波シールド壁紙
「BOYCOTT（ボイコット）」
の開発と販売について

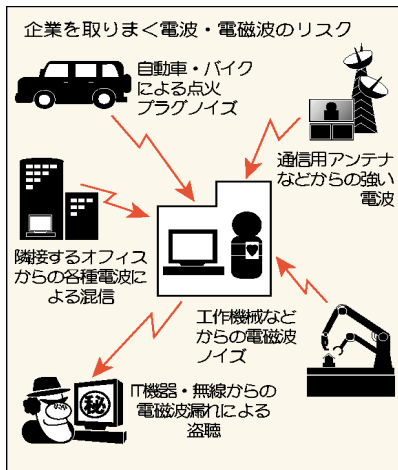
小松精練株式会社（本社：石川県能美郡根上町 社長：中山賢一）と壁装材の製造・販売大手のシンコール株式会社（本社：石川県金沢市 社長：緩詰 潔）とは、かねてより高機能電磁波建設機技術研究所の支援・協力の下、進めてまいりましたが、このたび開発に成功し「BOYCOTT（ボイコット）」のブランドで本格的製造販売を開始することになりました。

この「ボイコット」の開発は、（１）小松精練株式の電磁波シールドフィルム製造技術と（２）シンコール株式の壁装材製造技術を組み合わせ、（３）石川県工業試験場の30dB電磁サイバー実験棟電波暗室における多角的シミュレーションによる検証実験に基づくアドバイスにより開発したものであります。

1. 開発の背景

情報機器（携帯電話、携帯端末、PHS、無線LAN等）の加速度的普及により、情報機器はより精密化し、情報入手はよりスピード化しています。その反面、外部からの電磁波障なく一般家庭においてもパソコンが普及し、無線LANなどワイヤレス化によって、情報が空間を飛び交っている為、企業秘密や個人情報が簡単に盗聴されるという社会問題も増加しこのような電磁波障害による電子機器の誤作動や、情報漏洩防止対策の必要性がますます高まる中、様々な電磁波シールド素材が開発されています。しかし、高いシールド性をもつ膨大な費用がかかり、必要性があっても普及され難いのが現状です。

当社はこの点に着目し、一般壁紙と同等レベルの施工方法でありながら、高いシールド性をもつ電磁波シールド用壁装材の開発に四者協同で取り組んでまいりました。そしてこの度設計することが可能な電磁波シールド用壁装材の開発に成功し、「ボイコット」のブランドで販売を開始いたします。



2. 「ボイコット」の技術的特長

- ①「ボイコット」は、電磁波を反射する2.5ミクロンのコウモウイの銀内添フィルムに塩化ビニール造面加工を施した多層構造特殊機能壁紙です。
- ②「ボイコット」は25MHzから10GHzまでの周波数帯で無用な電磁波を反射することにより、単体では透過を99.99%減衰する性能（シールド性能50dB）を有しますB程度のシールドルームを設計することが出来ます。
- ③「ボイコット」は、MHz帯（低周波）からGHz帯（高周波）までの広帯域の電磁波シールド特性があります。
- ④「ボイコット」は、一般壁紙と同様、簡便な施工方法が可能であり、新築、リフォームは勿論のこと、現状復旧時の工事も容易です。
- ⑤「ボイコット」は、銀フィルムの効果により熱遮断性に優れ、冷暖房費の節約に効果があります。
- ⑥「ボイコット」は、銀フィルムの効果により、抗菌性、防カビ性に優れ、清潔な環境を保ちます。
- ⑦「ボイコット」は、壁紙防火認定品です。

3. 「ボイコット」の使用場所

- ・オフィス、会議室
- ・情報システム管理室
- ・研究室、特許管理室
- ・病院内施設
- ・官公庁各種機密室
- ・一般住居

4. 「ボイコット」の営業政策

- 営業計画 : 2003年6月より本格的販売開始
- 販売チャネル: シンコール株式会社、丸紅株式会社
- 販売計画 : 初年度 5万㎡
3年後 15万㎡
- 販売価格 : 9,800円/㎡（材工ベース、末端価格）

